

東北支社 入札監視委員会 審議概要

開催日及び場所	令和元年7月31日（水） 東北支社4階会議室	
委員	齊藤 幸治（弁護士） 富田 真（東北学院大学教授） 久田 真（東北大学大学院教授） 小林 正明（東北経済連合会 専務理事） 古川 直磨（公認会計士・税理士） 運上 茂樹（東北大学大学院教授）※欠席	
審議対象期間	平成30年12月1日～平成31年3月31日	
抽出案件	総件数【6件】	備考
○工事	【4件】	
・一般競争	1件	東北自動車道 十和田管内高速道路リニューアル工事
・条件付一般競争	1件	八戸自動車道 八戸管内舗装補修工事
・拡大型指名競争	1件	東北自動車道 国見 SAトイレ改築工事
・随意契約	1件	常磐自動車道 井出川橋防風柵工事
○調査等	【1件】	磐越自動車道 猪苗代地区盛土のり面対策工設計
○物品等	【1件】	平成31・32年度 東北支社管内磁気カード方式料金収受機械の調達
	意見・質問	回答
委員からの意見・質問、それに対する回答等	別紙のとおり	別紙のとおり
委員会による意見の具申又は勧告の内容	なし	

意見・質問	回 答
<p><b>【入札監視統一事務局における審査実施状況報告】</b></p> <p>① 平成30年度の新潟支社の不調発生率について、前年度と比較して増加している理由を教えてください。</p> <p><b>【工事入札契約状況報告】</b></p> <p>① 道路補修工事と建築工事の入札参加者が減少傾向とのことですが、理由を教えてください。</p> <p><b>【競争参加資格停止等運用状況一覧表報告】</b></p> <p>・意見なし</p> <p><b>【資格取消等状況一覧表報告】</b></p> <p>・該当なし</p> <p><b>【一次苦情及び一次説明処理状況表報告】</b></p> <p>・該当なし</p> <p><b>【談合情報について】</b></p> <p>・該当なし</p> <p><b>【抽出事案の審議】</b></p> <p><b>「東北自動車道 十和田管内高速道路リニューアル工事」</b></p> <p>① 不落随意契約の協議で2回の見積り合わせを行って契約決定がなされていますが、契約制限価格と同額で合意に至ったのでしょうか。</p>	<p>① 不調発生率の増は、条件付き競争入札の不調が1件から6件に増えたことによるものですが、その確たる理由は不明です。</p> <p>① 道路補修工事については、オリンピックに向けた標識のナンバリング工事が全国一斉に動いている一方で、標識施工業者が限られていること、現場が点在し施工がやりにくいことから、人気がないものと思われます。建築工事については、入札参加を希望する者がいなかったのが実情ですが、確たる理由等については不明です。</p> <p>① 契約制限価格に対して540万円低い価格で契約に至りました。</p>

意見・質問	回答
<p>② 不落随意契約の2回の見積合わせを含めて計5回の入札を経て契約に至った理由については、どのようにお考えですか。</p> <p>③ 1回目の入札金額と最終的に契約に至った金額について、一番差が大きかった項目を教えてください。</p> <p>④ 技術評価者毎の技術評価点の差異が生じた理由について、内部で確認や意見交換は行っているのでしょうか。</p>	<p>② 当社は公表している積算基準に基づいて金額の積み上げを行っていますが、入札参加者は見積等を参考にしながら金額の積み上げを行った結果、金額に乖離が生じたということでした。 特に床版の取替えは乖離が大きく生じました。本工事は詳細設計を工事の中に含めていることを伝え、設計を踏まえて単価が変更になるといった内容の確認を両社で行い、入札参加者側で再度見積の見直しがされたと思われま</p> <p>③ 床版の取替え部分（撤去・製作・架設）です。</p> <p>④ 評価は、評価者が個々に行っているため差異が生じる場合がありますが、評価者間で技術提案内容について意見交換を行っています。</p>
<p><u>「八戸自動車道 八戸管内舗装補修工事」</u></p> <p>① 技術審議結果報告書（施工体制評価及び施工体制評価後の技術点）で、評価を行っていない入札参加者の欄は「不適」と記載するのではなく、黒く塗りつぶすべきではないでしょうか。</p>	<p>① 今後、改善します。</p>
<p><u>「東北自動車道 国見 SAトイレ改築工事」</u></p> <p>・意見なし</p>	
<p><u>「常磐自動車道 井出川橋防風柵工事」</u></p> <p>① 落札者は、FRPの製造メーカーですか、工事業者ですか。</p> <p>② 応札業者が少なかった理由はどのようなことが考えられますか。</p>	<p>① 工事業者です。</p> <p>② 確たる理由は不明ですが、工事期間が短いことに加え、材料製作にかかる費用の割合が大きいことが影響していると考えております。</p>
<p><u>「磐越自動車道 猪苗代地区盛土のり面対策工設計」</u></p> <p>① カルテの提出は、当該業務の範囲内なのでしょうか。</p> <p>② 入札参加者間で入札価格が大きく異なっていますが、想定される理由を教えてください。</p>	<p>① 当該業務の範囲内です。</p> <p>② 確たる理由は不明ですが、業務の中に降雨後ののり面の点検があり、人件費の算出の考え方の相違により価格差が生じた可能性があります。</p>

意見・質問	回 答
<p data-bbox="167 206 837 280">「平成31・32年度 東北支社管内磁気カード方式料金 収受機械の調達」</p> <p data-bbox="167 324 837 358">① 今回の2者以外に調達実績はあるのでしょうか</p> <p data-bbox="167 481 837 593">② 2者しかなく、仮に1者になってしまうと正に寡 占状況になり言い値となってしまうのではない か。</p> <p data-bbox="167 638 837 795">③ 料金収受機械の更新サイクルは、14年位との事 ですが、機器の調達だけではなく保守費用も含め てトータルの安価な者を選ぶという判断基準は ありませんか。</p>	<p data-bbox="863 324 1520 392">① この2者しか機械の製造に必要な特許権を持っ ておらず、2者以外の調達がないのが実態です。</p> <p data-bbox="863 481 1520 593">② 価格については市場調査を行い、見積額の妥当 性についてチェックを行っているので、そのよ うなことはありません。</p> <p data-bbox="863 638 1520 873">③ 保守に関しては、故障等が発生した際には24 時間、365日の速やかな対応が必要なことから、 料金収受機械の保守を専門に行っている者と 協定を締結して実施しており、調達と保守を 含めたトータルのコストで競争するという考え 方はとっておりません。</p>

審議結果の報告	<p>審議案件全体について、入札の事務手続きについて特段の疑義はないものと認められます。</p> <p>なお、以下の点について、今後の入札手続きにおいて改善又は検討等お願いします。</p> <ol style="list-style-type: none"><li>1. 応札者側で迅速かつ適切な積算が容易に行えるようにするため、発注者側の仕様書等の情報提供について工夫の余地がないかどうかを検討すること。</li><li>2. 技術評価点と価格評価点のバランスに配慮し、高品質及び適正価額確保のために工夫する余地がないかどうかを検討すること。</li><li>3. 競争性の確保のため、辞退者が多かった案件について原因を分析し、今後の改善に役立てること。</li></ol>
---------	--